

「裁判例で学ぶ 商標管理の実践的ノウハウ」

～商標法の個別の条文からは気づかないリスク、
対策、ノウハウを、商品企画、権利取得過程・
取得後に分けて明解に解説～



商標法の個別の条文からは気づかないリスク、対策、ノウハウを、商品企画、権利取得過程・取得後に分けて、裁判例も踏まえて具体的に解説します。

欧米では、製品の知的財産保護だけでなく、会社→顧客→アフターケアまでの顧客とのタッチポイントを、商標法、意匠法、不正競争防止法、著作権法を利用（知財ミックス）して守るブランド・マネジメントが一般的です。この手法についても、講義の後半に解説致します。

良かれと思ってやったことが、実は、ブランド・マネジメントとしてマイナスになることがあります。講義の最後にまとめとして、ブランド・マネジメントとしてやってはいけない10か条について解説します。

奮ってご応募いただきますようお願い申し上げます。

【主催】 一般社団法人大阪発明協会

【開催日】 平成30年6月29日（金）10:00～17:00

【開催場所】 大阪大学中之島センター 5階講義室507
大阪市北区中之島 4-3-53 06-6444-2100

【講師】 青木 博通 氏（ユアサハラ法律特許事務所 パートナ-弁理士）

【定員】 50名（定員になり次第締め切ります。）

【参加料】 会員13,500円（一般21,000円）（テキスト代、消費税8%込）

※ 2名以上お申込みの場合、2人目から50%引き（大阪発明協会法人会員のみ）

②(1) 3日以内のキャンセルの場合、受講料はお返しできませんので予めご了承下さい。

(2) 聴講券、納品書又は請求書は、講座開催日の10日前頃に郵送いたします。

(3) 他府県発明協会会員でも会員料金で受講できます。

【プログラム（案）】

I 最近の商標を巡る裁判の動き

II 商品企画・開発段階

1. ネガティブチェック
2. 商標調査のポイント
3. 商標の選択（どんな商標を選択すべきか）

III 権利取得過程

1. 商標の識別性
2. 商標の類似と「取引の実情」（特許庁と裁判所の違い）
3. 新しい商品・役務（どの商品等をおさえるか）
4. 商品・役務の類似（特許庁と裁判所の違い）
5. 会社名を商標として登録する（商号商標の登録可能性）
6. 一般条項「公序良俗違反」の射程範囲（キャラクター、小説のタイトル、悪意の出願）
7. 証拠としてのアンケート調査・証明書（費用と有効性）
8. 包袋禁反言（File wrapper estoppel）
9. 条文にない拒絶理由（3条趣旨拒絶）
10. 同一人のリピート出願禁止に関する日本・世界の動向
11. 新しいタイプの商標と拒絶対応

IV 権利取得後

1. 商標の普通名称化・稀釈化→財産的価値ゼロへ
2. 商標ライセンスをめぐるトラブルの種類
3. 不使用取消審判への対応（2つの裁判例の流れ）
4. オリンピックとアンブッシュマーケティング

V 商標権侵害・不正競争防止法事件への対応

1. 商標の類似（審決取消と侵害事件の違い）
2. ドメイン名・商号の使用と商標権侵害
3. 「購入後の混同」理論、検索連動型広告、メタタグ、販促品と商標権侵害
4. 商標権侵害と抗弁（先使用权、商標的使用論、商標法26条等）
5. 登録商標の存在が抗弁にならない場合
6. 和解と商標の変更をめぐる問題
7. 警告状送付と信用毀損

VI 知財ミックスを利用したブランド・マネジメント

VII まとめ（やってはいけない10か条）

大阪発明協会 企画サービスグループ行き

FAX 06-6479-3930

中級向け 知的財産セミナー 申込書

2018年6月29日開催

「裁判例で学ぶ 商標管理の実践的ノウハウ」

申込日 平成 年 月 日

会社名 又は氏名		部署名及び 連絡担当者	
ご住所 〒			
TEL		FAX	
受講者氏名		所属部署名	実務経験年数
e-mail		ご専門 (例)電気機械	
受講者氏名		所属部署名	実務経験年数
e-mail		ご専門 (例)電気機械	

※お申し込み者宛に、国の説明会、講座・セミナーほかの情報をご案内させていただく場合があります。なお、案内などを希望されない場合は、当協会へお申し付けください。

※許可なくして講義内容を録音することを固く禁じます。

お支払方法 (予納金・現金・銀行振込)

1. 請求書 (要 不要)

振込先銀行 三井住友銀行 大阪本店営業部 普通預金 7900182

三菱東京UFJ銀行 中之島支店 普通預金 0042472

2. 予納金処理の方 得意先コード

--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--

会員・非会員の区別 (法人会員・個人会員) 発明協会・一般)